

新潟県特別支援教育研究会 視覚障害部

1 講師紹介



視覚障害部 副部長 坂内 徹 様から、今回の講師をしていただく宮城教育大学 永井 伸幸 様に関する紹介をしていただきました。

2 講演会



講師の永井様より、「視覚障害教育で大切にしたいことーその情報、子どもに届いていますか？ー」という演題で講演をしていただきました。

永井様からは、弱視児の見え方について考え、その子が「見える」「読める」「理解する」ように情報を届けているのかを見直すことをねらいとして、10m先の看板を読み取るには、文字サイズをいくつにすればよいかを考えたり、「ロービジョン シュミレーター」というアプリを利用して、弱視児の「ぼやけ」や「視野狭窄」の状態を疑似体験したりと様々な演習を通してご教示いただきました。

3 質疑

講演後、質疑の時間があり、出席者からの質問に対し、永井様から分かりやすく解説していただきました。

4 終わりの言葉



副部長 久保 英典 様から講師への感謝の言葉を述べていただき、会を終了しました。たくさんの方策をご指導いただき、実り多い研修会となりました。

今回の研修会に多くの方々からご参加いただき、ありがとうございました。